



志津南 news

志津南ホームページ
http://shizu373.net

志津南学区の人口 (10/31 現在)
世帯数 2,268 総人口 6,262 人
発行
志津南学区まちづくり協議会
Tel(fax) 077-563-6206
E-mail shizuminamimachi@gmail.com

来年2月にまち協臨時総会

志津南学区まちづくり協議会(花澤仁左エ門会長)の第7回理事会が12月2日に開催され、来年2月上旬に臨時総会を開催することを了承しました。

臨時総会に付議する議題は次の3点です。

①4月に開催さ



れる定時総会における決算報告については「仮決算」とし、「本決算」については理事会の承認を得た上で5月中旬に代議員に報告することとする。

理由は、今年度から志津南まちづくりセンターの指定管理者になっていますが、これに伴い、まちづくり協議会全体の会計について複式簿記の採用が義務付けられています。このため本決算の確定までには約3週間の日数が必要となり、4月

滋賀県は12月4日からバス交通社会実験(無料バスの運行)を始めました。写真。この実験は17日まで、14日間行われます。



を対象に平成28年度に2回、平成29年度に1回のワークショップを開催しました。

若草地区からは滋賀医大や文化ゾーン(図書館、美

術館など)へのアクセスが悪いとの意見が圧倒的に多く出されました。

他地域からの要望なども踏まえ、地域のニーズに沿ったより良い交通体系を目指すため、びわこ文化公園都市周辺の施設間交流の活性化と、車中心の社会から公共交通中心の社会への転換を進める取り組みの一環として実施されました。

詳細は12月1日の「広報くさつ」と同時に配布されたチラシに停留所や時刻表が記載されています。ぜひご利用いただきますようお願いいたします。

医大方面へのバス運行実験 地域交通サービスの向上を目指し

滋賀県は、草津市等では、大津湖南都市計画区域において、地域のまちづくりと連携した地域公共交通の持続的な発展とサービスの向上を図る「地域公共交通網形成計画」の策定に向け、「大津湖南エリア地域公共交通活性化協議会」を設置し、志津南学区

の定時総会に間に合わなくなるためです。

②代議員は班長ではなく、理事を除く各町内会の役員と、理事を除く各種団体の新旧代表者とする。

理由は、今までの定時総会の出席状況が約4割程度と少なく、委任状を含めてやっと総会成立要件を満たしているという現状があります。

また、委任状の提出のない欠席者もかなりおられ、総会がまちづくり協議会の最高議決機関であるにもかかわらずこのような状況は望ましくないため、これを改善しようとするものです。

③一戸建ての会費を1500円から1000円に値下げし、集合住宅の会費を1200円から800円に変更することで、従来3分の2に値下げする。

理由は、現状では繰越金が増えるばかりなので、会費の値下げにつながるものが適切だと判断されたためです。

これら3点については会則の改正が必要となり、当然各町内会等の会則の改正につながるため、各町内会等の総会が開催される前に

議決を得るべく2月上旬に臨時総会を開催することにしました。

花澤会長再任へ

平成30年度まちづくり協議会会長選挙委員会が11月25日開催され、花澤会長の再任を決定しました。

2月4日の理事会で選出された選挙委員の寺沼恭孝、川崎博雄、高田憲一の3副

若草・岡本西地区総合防災訓練

要援護者の安否確認も

ました。あらかじめ民生委員が地区の要援護者宅を訪問し、地震・災害時には班長が安否確認の為に訪問する旨を伝えておきました。

当日は訓練開始後すぐ、班長が要援護者宅を訪問し、無事確認を行い各町の第一次集合場所へ移動。通常訓練参加者の点呼確認を行った後、若草中央児童公園に行き、合同訓練に臨みました。

防災訓練の会場では、南消防署及び草津消防分団の指導により、9町が4つの班に分かれ、「煙中体験」、「起震車体験」、「水消火器」、「災害救助工具取扱」の内容で各項目25分ぐらいの訓練を行いました。

若草・岡本西地区自主防災連合会(小林克依会長)の総合防災訓練が11月12日、若草中央児童公園で行われ、地区住民と関係者ら161人が参加しました。写真。

今年の訓練は「昨年と同様に、民生委員・児童委員の協働活動として実施され



要援護者の安否確認も

年末年始のセンター

志津南まちづくりセンターは年末12月28日まで、年始は1月4日から通常業務を行います。

会長が、「継続事項も多くあり熟知されている現会長の再任が望ましい」との意見で一致、花澤会長に再任を要請、応諾していただきました。

会長が、「継続事項も多くあり熟知されている現会長の再任が望ましい」との意見で一致、花澤会長に再任を要請、応諾していただきました。

会長が、「継続事項も多くあり熟知されている現会長の再任が望ましい」との意見で一致、花澤会長に再任を要請、応諾していただきました。

会長が、「継続事項も多くあり熟知されている現会長の再任が望ましい」との意見で一致、花澤会長に再任を要請、応諾していただきました。

スポーツの秋を楽しむ



が元気に歩きまわった。午後は、町内対抗テニスコン大会に62人が参加し、大人の部と小学生の部に分かれて行いました。写真。

志津南学区体育振興委員会(河野克彰委員長)は11月19日、チャレンジスポーツを開催しました。午前中は、牟礼山登山を含む6kmのウォーキングを就学前児童を含む116人

誰もが気軽に参加できるウォーキングと、志津南学区で人気の高いテニスコンを町内対抗で行うことで、体を動かす機会を提供するとともに、学区内の親睦が図れたと思います。

趣味悠々



ろう花
制作 角美智子さん
(追分南三丁目)



ひとこと ろう花を始めたのは今から20数年前のことです。一枚の和紙がろうをくぐらせることよって固い陶器のような透きとおった花弁になる、そのアンバランスな美しさに惹かれ夢中になって作ったものです。そして今、そのアンティークとなった花々と、最近作り始めたドライフラワーのリースたちと融合させた心和ませる空間を楽しんでいる毎日です。

みなくさまつり賑わう



たこ焼きに並ぶ客の列

志津南学区ふれあい推進委員会(高田憲一委員長)は11月19日、今年も草津駅西口側で開催された「みなくさまつり」に参加、地域ブースにたこ焼き屋台を出店、子どもを工作コーナー

を設けました。

町内対抗の成績は次の通りです。

- ◇大人の部
- 優勝 若草3丁目
- 2位 若草4丁目
- 3位 若草5丁目

- ◇小学生の部
- 優勝 かがやきの丘
- 2位 若草2、3丁目、追分南の合同チーム
- 3位 若草5、6、7、8丁目、合同チーム

すこやかセミナー開催



青少年育成委員会(萩原常雄委員長)は11月18日、志津南まちづくりセンターで「すこやかセミナー」を開催、33人が参加しました。

「大人がサポート 子どもの成長とまちの未来」をテーマに秋本勉さん(若草4丁目前町内会長)の講演を聞きました。写真。

14ページもの資料をいただき、参加者が互いに手を繋ぎ、繋ぎ方に気持ちが出るとか、コーヒークップの絵を描いて分析するなどゲーム感覚も取り入れたセミナーは、小中学生の子どもを持たない参加者にも大いにためになる内容でした。

屋台ではスタッフが慣れた手さばきで、外はカリッと中はフワッとなるように「たこ焼き」は大人気で、前回よりも販売量を増やしたにもかかわらず、13時過ぎには500食を見事完売しました。ボランティアスタッフが

紙コップを使った工作やクリスマスリース、折り紙三枚を使ったコマ作りなどに一生懸命取り組みました。クリスマスリースの飾り作りでは、木の実やドングリ、フェルト、スパンコールなどを貼りつけ、個性豊かな作品ができ満足そうに持ち帰りました。

子どもたちが脱穀体験

志津南小学校の5年生95人が11月1日、稲の脱穀作業を行いました。



9月に刈り取った稲を学校の中庭に一カ月ほど稲架(はき)がけ(天日干)しておき、この日は足踏み脱穀機などを使って、クラスごとに作業を行いました。まず稲の束を一束ずつ持ち針金の付いた脱穀機のドラムの上に慎重に置き、そして舂米(もみごめ)が下に落ちていく様子をじっくり観察しました。写真右。

また、11月7日には、日ごろお世話になっている地域の方々にお礼の言葉を書き、収穫の喜びとともに地域の方々に感謝の気持ちを伝えました。前日にお米を洗い、朝からお米を炊いておにぎりを作って、児童と一緒に味わっていただきました。写真左。



「絆」恒例のたこやき屋台

市社協のボランティアフェスで



草津市社会福祉協議会(清水和廣会長)の第6回ボランティアフェスティバルが10月28日、「いつもと違う1

日を、くぼっけん!ふくしはっけん!わたし」をテーマに開催されました。

台風の影響が懸念される中、会場は飲食ブース、自由に参加して体験できるコーナー、また「地域まるごと草津」活動者編の講演会、子どもたちの湖響太鼓演奏等盛りだくさんで、たくさん笑顔が集まる催しとなりました。

志津南学区ふれあいハウス「絆」は恒例の「たこやき」

屋台を出店しました。写真。喫茶スタッフの手慣れた焼き加減と笑顔の対応で、昨年より増量しましたがお昼過ぎには完売しました。

また、「地域サロンへ参加の呼びかけチラシコンクール」では、「行ってみたいな」と思うチラシに参加者が投票を行いました。20点の中

第3回史跡探訪 穴太衆積みを堪能



志津南まちづくりセンターは11月8日、教養文化講座第3回史跡探訪「穴太衆の軌跡!」を開催しました。小雨模様の中、受講生17人で、比叡山延暦寺と、石積みの里、坂本の街へ出かけました

から「お茶の間」の「手書きで心のこもったチラシが素晴らしい」とコメント付きで優秀賞2位を受賞しました。

写真。

坂本は比叡山延暦寺の僧侶の隠居所「里坊」がたくさん残っています。その多くに穴太衆積み(あのうしゅうづみ)の石垣がみられます。外周の穴太衆積みが見事な滋賀院門跡の襖絵や庭園を拝観し、慈眼堂庭園を抜け、日吉東照宮参道から琵琶湖を眼下に。両脇に続く石垣は、大きな石の間に挟まるように小さな石



冬の一齐清掃

坂本を他の街と趣を異なら

が積まれたり、隙間が空いているように見えたり、第2回目目の講座での粟田社長から聞いた「石の声を聞き、石に従う」という穴太衆積み(野面積み)を堪能することができました。

若草・岡本西地区では冬の一齐清掃が11月26日、若草中央、東、西公園はじめ各町内の児童遊園、緑道などで行われ、770人が参加しました。写真。

冬は落ち葉の清掃が主ですが、環境美化ボランティアの日頃の整備、前日の各町内会有志の事前草刈り作業のお陰で短時間で作業を終える事が出来ました。ご参加の皆さんありがとうございました。



<9>

熊本県の有明海に浮かぶ、すり鉢を逆さまにしたような、上部が台上の形をした湯島には地元の人々も向き以外に行かず、アクセスが非常に悪いです。三角の街から一日に二便しかないバスに乗って江樋戸港へ行き、小さな船舶で湯島へ渡りました。港には大きなアコウの木が生い茂り、桟橋は小型船舶が数隻しか停泊

離島が多い鹿児島

島」とも呼ばれています。今は漁業と花の栽培、湯島大根が有名です。

鹿児島県には隣接する沖縄県と同様多くの離島があります。屋久島と種子島は北海道の利尻島と礼文島に地形的に対比され、礼文島



鹿児島県屋久島で屋久杉の巨木跡前で

に對比される種子島は台地状の島で、東岸は奇岩、怪岩に富み、景色が良く、緑

ポルトガル人が南端に漂着して、鉄砲を伝えた伝来の地と、宇宙センターの基地があります。

屋久島は利尻島同様に人氣が有り、観光ツアーがあるので割愛します。

永良部島も屋久島から日に二便しかなく、観光客はほとんどいません。時々火山噴火があり、先年も全島民避難しましたが私は噴火前に訪れていたため助かりました。なお民宿以外にも温泉施設がかなりあり、入浴する予定でしたが時間の関係で残念ながら屋久島へ帰還せざるを得ませんでした。

脳卒中予防を学ぶ

地域サロンなごみ会(浅野謙一代表)は10月28日、かがやきの丘のきらり会館で健康講座を開催しました。写真。



講師には、学区内で開業

されているあさの内科クリニックの浅野信行院長を招き、テーマ「脳の病気、脳卒中について」を講演していただきました。

スクリーンに映し出される血管の画像を見ながら脳卒中の種類、原因、要因等重要なポイントや、予防には日ごろから①運動(よく動くこと、適度に歩くこと)、②毎朝の血圧測定、③塩分には特に注意等、生活習慣の大切さについて和やかな雰囲気の中でわかりやすく教えていただき、理解を深めました。

社会功労賞に垣根さん

草津市の行政や経済、文化、社会などの分野で功績のあった方を対象に贈られる市政功労者表彰式が11月3日アミカホールで行われ、民生委員児童委員を5期15年以上務められた垣根和子さん(若草五丁目)が社会功労賞を受賞されました。

安心のバトン

今年も始まりました



志津南学区社会福祉協議会(上田恒章会長)では、毎年65歳になられた方々へ安心のバトン「写真」の配

付を行っています。

4年目を迎えた安心のバトンの導入は「安心は冷蔵庫から」を合言葉に、駆け付けた救急隊員などが現場の医療活動に、また家族への緊急連絡などの確な救急活動をしてもらうための仕組みで、個人情報漏れる心配はありません。

今年度の対象者は107人(56世帯)で導入累計829世帯となります。皆

センター名物クリスマス飾り



雪だるまが来館者を迎えてくれる手作りの大型リース「写真」。そして、地域の皆さんのクリスマスをお待ちにする嬉しい気分を盛り上げてくれる2つのツリー。キラキラ光るモーターや電飾などで、今年も皆でわいわいと楽しく飾りつけました。

志津南やすらぎ学級が11月29日、この時期のセンター名物となっている学級生によるクリスマスの飾り付けを行いました。

真ん中にちよこんと座ったサンタクロースと可愛い

さんの安全で安心な暮らしを守り、支え合いを願い、地域担当の民生委員が訪問しお渡しします。

消防訓練&大掃除

志津南まちづくりセンターは11月25日、消防訓練と



一斉清掃を行いました。まず南消防署の指導のもと、まちづくりセンター和室からの出火を想定し、通報と避難の訓練をしました。駐車場に避難した後、消防士の方から講評などの話をいただいた後、訓練用水消火器で消火訓練を行いました「写真」。

その後、同センターを利用するサークルや地域団体のメンバーが利用している部屋などを一斉に清掃しました。

寒空の下、消防訓練と一斉清掃にご参加いただきました。ありがとうございました。

パソコン講座開講

志津南まちづくりセンターは、次の要領でパソコン講座を開講します。

◇役員引き継ぎのためのパソコン

▽日時 1月30日(火) 9時~12時

▽内容 役員引継時期を迎え、USBメモリの使い方やファイルの管理、検索の仕方などを学びます。

▽参加費 900円

▽パソコンはごちからで用意

します。

◇エクセル基礎講座

▽日時 1月19日(金)、26日(金)、2月1日(木)、9日(金) 9時~12時(全4回)

▽内容 エクセル初心者対象に簡単な名簿作りや集計表の作成を学びます。

▽参加費 2000円

▽エクセルの入ったパソコンを持参してください。

▽定員 先着順10人

▽場所 志津南まちづくり

センター 多目的室

▽申し込み 講座前日まで志津南まちづくりセンターまで

(電話受付不可)

▽問合せ 志津南まちづくりセンター

電話(563)6206

パソコンの駅

志津南まちづくりセンターでは、次の要領でパソコン相談を実施します。

▽パソコンについての相談
▽12月20日(火) 13時~16時
▽志津南まちづくりセンターサロン

1月14日に左義長

平成30年1月14日(日) 9時30分から11時30分までの間、若草児童公園にて恒例の左義長を開催します。お正月のお飾りや、お札類を焚きます。多数ご参加ください。

資源回収

- 毎月第1・3日曜日
- ★若草1~5丁目町内会
- 毎月第2・4日曜日
- ★若草6~8丁目町内会
- 岡本町西町内会
- 毎月第2・4土曜日
- ★かがやきの丘町内会
- 毎月第1・3土曜日
- ★フォレストローズ子供会
- 毎月第2日曜日
- ★向山子供会
- ※回収品は古新聞・古雑誌・段ボール・古着

折々の記



私は10年くらい前に、トライアスロンの先輩に誘われて目が不自由な人のマラソンの練習をサポートしていました。

マリちゃんの挑戦

私は中米にいた時に事故に合っって目と鼻が：一年ぐらいい入院していたけど治らなくて日本に帰って来たの」と私がサポートしたマリちゃんは話してくれました。スイングの方が安全で安心なので恐怖感が無いとお話してくれました。

私は家に走って帰り、先輩とマリちゃん達はスイングの練習をしていました。目が見えないマリちゃんにとっては、マラソンよりもスイングの方が安全で安心なので恐怖感が無いとお話してくれました。

目が見えない人達にパソコンを教えていると言っていたマリちゃんと草津駅で三年後に会った時、「ひとりの暮らしを始めたの一言導犬のラッキーなの! やっと順番が来て助けてもらって二人で暮らしているの!」と輝いていました。(Yoko, 61歳)